

第4回（仮称）ほうじょう学園の設置に関する検討委員会 資料

- 議題**
1. 地域説明会の実施報告
 2. 保護者・市民アンケートの実施報告
 3. 校舎配置計画（ゾーニング）案

1. 地域説明会の実施報告

（仮称）ほうじょう学園の設置に向けた地域説明会を2回開催しました。

i) 概要

「義務教育学校等の設置に関する検討報告書（案）」（令和5年2月1日総合教育会議資料）とその概要版の内容について、スライドを用いて説明した後、質問や意見をいただきました。

日時・場所・参加者数：

11/1（水） 19:00～20:00 北条小学校 体育館 17人

11/4（土） 10:30～11:30 いいもりぶらざ 体育館 24人

ii) 意見概要

- ・北条こども園だけではなく、近隣の他の保育園等にも説明会の周知をしてほしい。
- ・北条公園は今でも密集して子どもたちが遊んでいる。これ以上狭くなるのであれば、別の場所に公園を移転させ、全部を学校にしてもらえれば助かる。
- ・公園横に北条中学校があるので、公園利用時に困った際には中学校の先生にも助けてもらっている。
- ・義務教育学校になった際には、子どもの数に応じた教職員の配置は確保されるのか。
- ・小中の免許は異なると思うが、子どもたちのケアができるのか。
- ・学童保育はどうなっているか、今後も確保されるのか。
- ・素晴らしいと思い、個人的に楽しみにしている。
- ・新しい学校の同和教育はどのようにしていくのか。
- ・北条小の放課後児童クラブに通っており、よいと思っているが、もう少し広ければよいと思う。
- ・施設等のハード面の話が多く、カリキュラム等内容についてはあまりふれられていないので、ソフト面の内容をもっと知りたい。
- ・支援が必要な子どものケアがしっかりできるような学校をつくってほしい。

2. 保護者・市民アンケートの実施報告

(仮称) ほうじょう学園の設置に向けて、保護者および地域のご意見をお聞きするため、アンケートを実施しました。

i) 概要

チラシの配布や市ホームページにて案内を行い、web上で回答していただきました。

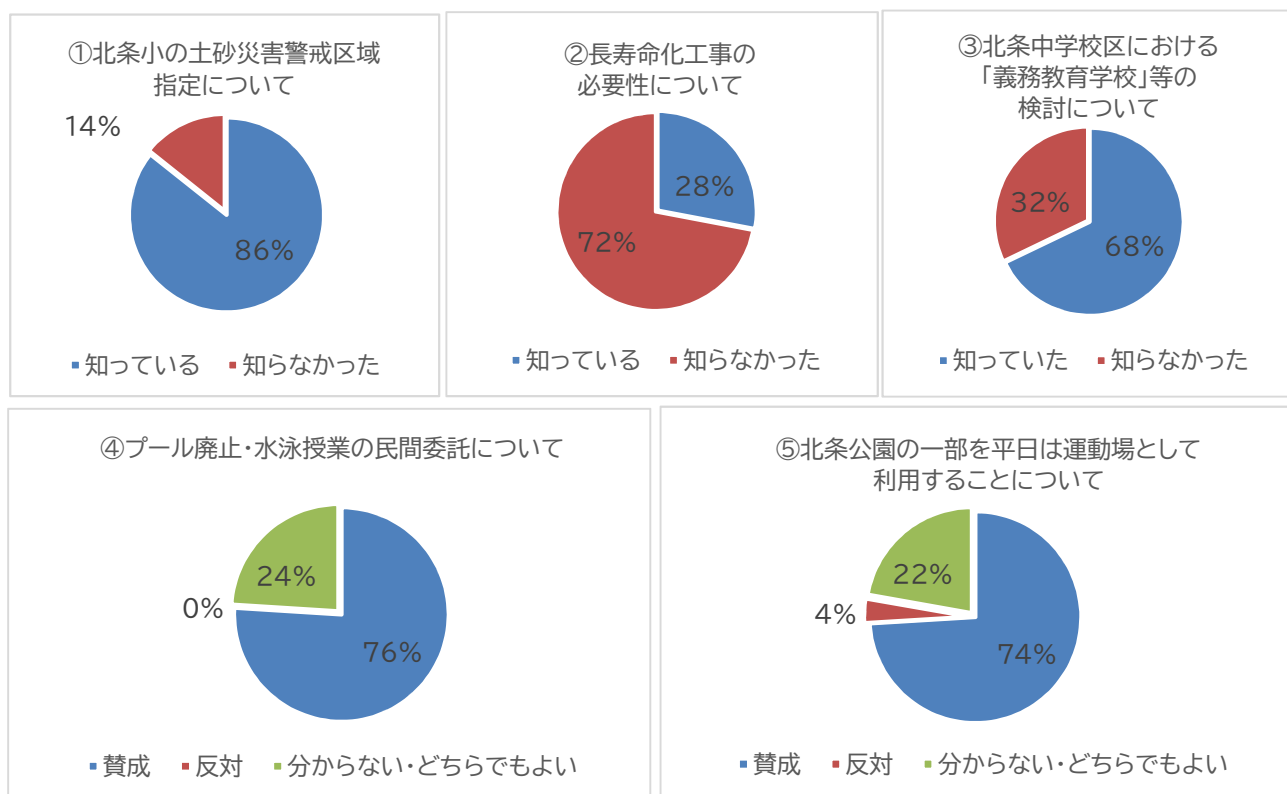
案内方法：保護者アンケート … 北条こども園、北条小学校、北条中学校の園児・児童・生徒全員にチラシを配布

市民アンケート … 公共施設にてチラシを配布、市ホームページに掲載

実施期間：10/17 ~ 11/8

回答数：保護者アンケート … 25件、市民アンケート … 3件

ii) アンケート結果（一部抜粋）



・新しい学校や「小中一貫教育」に期待することとしては、教育内容の充実（86%）、教育環境・施設の充実（86%）、防犯対策や事故防止等の安全面の充実（79%）や児童生徒の自主的な学びを支援する環境づくり（71%）、9学年を通して学ぶことによる教育の連続性・一貫性（64%）、小中学生が一緒に学ぶことによる社会性の成長（57%）、中1ギャップの緩和・解消（50%）、教職員の連携・情報交換による9学年を通じた学び（50%）でした。

- ・教育施設としての機能以外に新しい学校施設・設備について重視するものとしては、災害時の避難場所等、地域防災の中心となる場所（68%）、地域住民と児童生徒が交流する場所（46%）でした。

主な個別意見としては次のとおりです。

- ・通学路（特に府道20号線の横断）について特段の配慮が必要。
- ・小中学生が一緒になることは不安。
- ・（設問④の「わからない」理由として）まだ具体的な計画が見えない。
- ・（設問④の「賛成」意見として）全天候型を採用するのであれば、年間を通して水泳授業を実施してほしい。
- ・（設問⑤の補足意見として）北条公園を利用している小学校高学年や中学生はどうなるのか？ 球技をしている子をよく見かけるが、その年代の子どもは遊べないのか？

3. 校舎配置計画（ゾーニング）案

（仮称）ほうじょう学園の設置にあたり、現在の北条中学校校舎だけでは施設規模が不足するため、増築を行う必要があります。学校の敷地として、隣接する北条公園の一部を利用することを検討していますが、公園との共用になるため、校舎等の建築物を設置することはできません。また、時間帯によって公園と学校の境界を区画する必要があるため、グラウンドとしても境界をまたいで陸上競技のトラックを配置するなどには困難です。そのため、現北条中学校の限られた敷地の中で、増築校舎をどのように配置するのか決めていく必要があります。

i) ゾーニングにあたって配慮すべき事項

- ・グラウンドの確保
 - 運動会、部活動での利用に支障がないか
- ・現北条中学校校舎と増築校舎のつながりと教室の環境
 - 職員室、保健室などを一体化、児童生徒の動線が長くならないか
 - 向かい合う教室が窓越しに近すぎないか
- ・緊急車両、給食の食材搬入やメンテナンスでの車両の動線
- ・北条公園との関係

ii) ゾーニング比較

『義務教育学校等の設置に関する検討報告書(案)』（令和5年2月1日総合教育会議資料）に基づき、増築校舎の延べ床面積は5,000㎡程度、高さは4階建て以下と設定し、4つのゾーニング案を比較しました。【別紙資料②参照】